

秋田地区ガス料金の改定について

お客さま各位

2025年7月
東部ガス株式会社

平素は、当社の都市ガスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、当社では都市ガス料金の改定を実施させていただくこととなりました。2025年9月検針分より、秋田地区の都市ガス料金につきまして、基本料金および従量料金単価を見直し、平均12%の値上げをさせていただきます。またこれに伴い、原料費調整制度における算定指標を改定し、当社の調達実態に即した制度へと変更いたします。

今回の料金改定の背景には、昨今のエネルギー市場の変動や、国産天然ガスの産出量減少があげられます。従来、国産天然ガスは安価かつ安定した供給源として当社の料金構成を支えてまいりましたが、その減少により、国際的な市場価格の影響を受けやすい液化天然ガス（LNG）への依存が増加しました。この結果、原料費が高騰し、当社のコスト構造全体に大きな負担を及ぼしております。

加えて、昨今の国内外の激しい情勢変化により、関連する資器材や運搬費などの諸物価が高騰し、各種サービスにかかる費用が年々増加していることも、料金改定を余儀なくされる要因となっております。当社では経営努力を尽くし、内部での効率化を図ることでこれらのコスト上昇を吸収してまいりましたが、自らの企業努力だけでは困難であると判断いたしました。

お客さまにはご負担をお願いすることとなり、大変心苦しい限りではございますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

当社といたしましては、引き続き経営努力を継続するとともに、都市ガスの安定供給と安全確保を最優先に事業を運営してまいります。お客さまの暮らしに安心をお届けするため、さらなる効率化に向け努力を続けてまいります。

【お問い合わせ先】

東部ガス株式会社
秋田支社

〒010-0029 秋田県秋田市檜山川口境1-1
電話番号：018-837-6820 【料金専用ダイヤルイン】
URL <https://www.tobugas.co.jp/>
受付時間：平日 9:00～17:00
ガス小売事業者登録番号：A0026

1. ガス料金の改定（2025年9月検針分～）

- ・料金表は以下のとおりとなります。
- ・改定後は2025年9月以降の基本料金および基準単位料金となります。
- ・本書に該当の無いお客さまにつきましては、個別にご案内いたします。
- ・改定前料金は、原料費調整制度による調整額を反映しております。9月以降、改定後料金は、毎月の基準単位料金に、原料費調整制度による調整額を反映いたします。また、9月分は国の「電気・ガス料金負担軽減支援」による▲10.0円を反映いたします。

■ガス小売供給約款

（46.04655メガジュール/㎡・税込）

適 用 区 分		改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
A	0㎡～7㎡まで	880.00円	208.91円	1,210.00円	245.44円
B	7㎡超～24㎡まで	913.00円	204.19円	1,397.00円	218.72円
C	24㎡超～490㎡まで	1,377.20円	184.86円	1,992.10円	193.89円
D	490㎡超～	4,950.00円	177.56円	5,570.40円	186.59円

■標準家庭のガス料金お支払額（税込月額）の比較

現行料金①	改定後料金②	増減額②-①
4,792円	5,552円	760円

※1ヵ月のご使用量は、2016年～2020年のご家庭1件当たりの使用量の平均値（19㎡）をもとに算出しております。

■家庭用ガスファンヒーター契約

（46.04655メガジュール/㎡・税込）

適 用 区 分		改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
その他期（5月～11月）		ガス小売供給約款と同一			
冬期 （12月～4月）	A 0㎡～24㎡まで	913.00円	204.19円	1,397.00円	218.72円
	B 24㎡超～40㎡まで	1,377.20円	184.86円	1,992.10円	193.89円
	C 40㎡超～150㎡まで	2,395.72円	159.40円	3,011.36円	168.43円
	D 150㎡超～	3,923.50円	149.21円	4,539.26円	158.24円

■温水システム契約

（46.04655メガジュール/㎡・税込）

適 用 区 分		改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
その他期（5月～11月）		2,794.00円	127.83円	3,124.00円	136.86円
冬期（12月～4月）		4,290.00円		4,620.00円	

■家庭用コージェネレーションシステム契約

（46.04655メガジュール/㎡・税込）

適 用 区 分		改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
その他期（5月～11月）		2,794.00円	115.89円	3,124.00円	124.92円
冬期（12月～4月）		4,290.00円		4,620.00円	

■家庭用空調契約

(46.04655メガジュール/㎡・税込)

適 用 区 分	改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
	基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
その他期（5月～11月）	3,520.00円	125.75円	3,850.00円	138.08円
冬期（12月～4月）		153.75円		166.08円

■小型空調契約

(46.04655メガジュール/㎡・税込)

適 用 区 分		改定前（2025年7月分）		改定後（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
第一種	その他期（5月～11月）	1,980.00円	136.01円	2,860.00円	148.34円
	冬期（12月～4月）		144.91円		157.24円
第二種	その他期（5月～11月）	1,210.00円	143.84円	2,090.00円	156.17円
	冬期（12月～4月）		153.42円		165.75円
第三種	その他期（5月～11月）	935.00円	151.18円	1,815.00円	163.51円
	冬期（12月～4月）		161.45円		173.78円

■融雪用季節契約（12月～4月）

(46.04655メガジュール/㎡・税込)

適 用 区 分		改定前※（2025年7月分）		改定後※（2025年9月以降）	
		基本料金1か月あたり	調整単位料金	基本料金1か月あたり	基準単位料金
A	1㎡～490㎡まで	880.00円	151.93円	5,060.00円	164.27円
B	490㎡超～	9,889.00円	133.55円	14,069.00円	145.89円

※5月～11月はガス小売供給約款料金が適用となります。

上記の他、時間帯別B契約、時間帯別C契約、空調用A契約、空調用B契約、空調夏期契約及び、当社と締結したガスの需給契約につきましては、お客さま個別に料金等の改定のお知らせをお送りさせていただきます。

2. 原料費調整の指標の変更

当社が購入しております都市ガス原料のLNG割合の増加に伴い、基準平均原料価格、換算係数を以下のとおり変更いたします。

		変更前	変更後
構成比	LNG	0.7591	0.9003
	LPG	0.0066	0.0394
基準平均原料価格		26,340円/トン	83,460円/トン
換算係数		0.085円	0.084円

■平均原料価格※の算定

※平均原料価格は、料金適用月の5カ月前から3カ月前の3カ月平均におけるLNG、LPGの貿易統計の数量及び価格をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額とします。

平均原料価格＝トンあたりLNG平均価格（10円未満四捨五入し、10円単位とする）×0.9003＋トンあたりLPG平均価格（10円未満四捨五入し、10円単位とする）×0.0394

■原料価格変動額の算定

原料価格変動額＝平均原料価格－基準平均原料価格（100円未満切捨て）

■調整額

調整額＝原料価格変動額/100円×0.084円×（1＋消費税率）（小数点第3位以下の端数は切捨て）

3. 対象となるご契約種別

ガス小売供給約款、家庭用ガスファンヒーター契約、温水システム契約、家庭用コージェネレーションシステム契約、家庭用空調契約、空調夏期契約、小型空調契約、空調用A契約、空調用B契約、時間帯別B契約、時間帯別C契約、融雪用季節契約

4. 適用開始時期

改定後の料金表は、2025年9月検針分から適用いたします。

実際に適用する従量料金単価（円/㎡）は、基準単位料金に平均原料価格の変動を反映して毎月決定されます。

料金改定等を踏まえ、2025年8月1日付で、各種約款の変更を行います。変更後の各種約款は当社ホームページをご確認願います。（2025年7月下旬掲載予定。）

URL <https://www.tobugas.co.jp/family/gas/conditions/>

ご家庭でできる省エネ方法

キッチン編

ガスコンロの炎は
鍋底からはみ出さないようにする
はみ出た炎は鍋を温めないで無駄になります。



ガスの使用量
-1.2%

鍋に火をかけるときには
蓋をする
蓋をすることで熱が逃げにくくなります。



ガスの使用量
-0.7%

給湯の設定温度を下げる
（例：40℃から37℃へ）
リモコンで風呂優先を切り、温度を設定しましょう。



ガスの使用量
-1.6%

バスルーム編

高効率給湯器
（エコジョーズ）に交換する
給湯器を高効率なエコジョーズ（潜熱回収型給湯器）へ取り替えると、ガスの使用量を大きく減らせます。



ガスの使用量
-13%

「エコジョーズ」は、東京ガス（株）の登録商標です。

シャワーの時間を
ひとり1分間短縮する
シャワーを使う時は、お湯を出しっぱなしにせず、必要なときだけ出すようにしましょう。



ガスの使用量
-4.2%

お風呂の設定温度を下げる
（例：42℃から40℃へ）
熱いお風呂はヒートショックの原因にもなります。



ガスの使用量
-1.9%

居室編

ガスファンヒーターの
暖房設定温度を2℃下げる
（例：22℃から20℃へ）
あわせてお部屋で着る衣服を工夫しましょう。



ガスの使用量
-4.9%

寝る前は床暖房の余熱を活用
するため少し早めにスイッチを切る
スイッチを切る目安としては寝る30分ぐらい前がおすすめです。



ガスの使用量
-0.9%

上記の省エネ率は一定の条件の下での試算結果であり、各々の利用状況により効果は異なります。

出典：日本ガス協会ホームページ「ガスの節約につながる省エネ方法のご紹介」
<https://www.gas.or.jp/energysaving/>